

取扱説明書

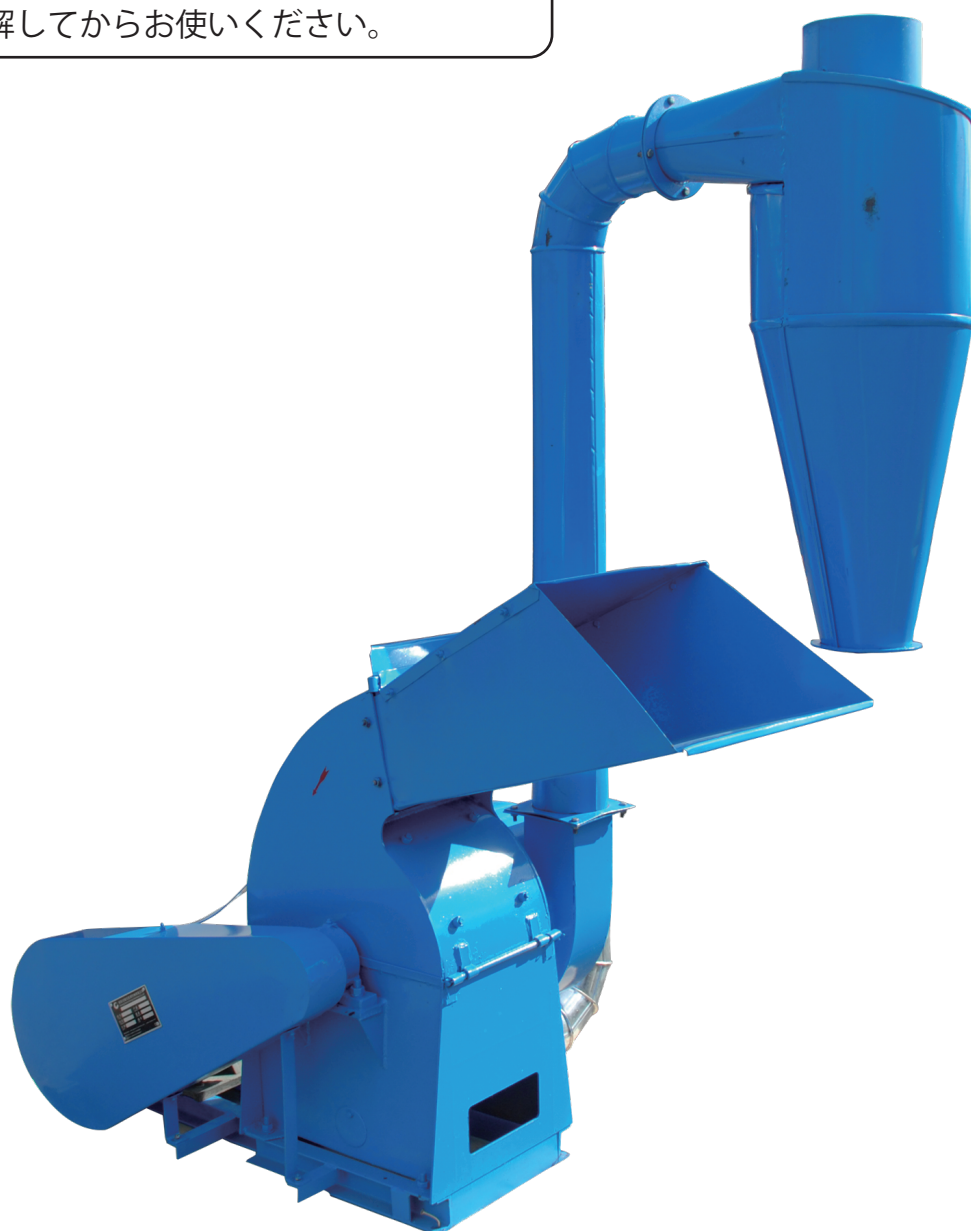
改訂版①

電動粉碎機 (Hammer Mill)

TFS420 7.5kw

3相 200V

ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みになり、
内容を理解してからお使いください。



目次

はじめに	3
安全上のご注意 製品を長くご愛顧いただくために	
安全にお使いいただくために	4
粉砕機の係る安全事項	4
各部の名称	5
付属品	5
動作の原理	6
主要諸元	6
組立て	7
ベルトの取付け	7
本体の取付け	8
配線の仕方	9
回転の確認	10
運転前の準備	9
各部のネジの緩み	9
安全保護装置の確認	9
グリス・潤滑油の補給	9
はじめてご使用になる前に	9
慣らし運転	11
運転操作の仕方	12
運転の仕方	12
停止の仕方	12
緊急停止	12
緊急停止の解除	12
ブレーカー（遮断器）	12
粉砕作業の開始	13
粉砕作業の終了	14
点検・整備の仕方	15
ハンマーブレードの点検	15
ハンマーブレードの取外し	15
ハンマーブレードの取付け	16
ベルトの交換	16
グリス・潤滑油の塗布	16
長期間使用しない時	17
故障と思ったら	18
保証内容について	19
お客様ご相談窓口	20

はじめに

このたびは粉碎機をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。
この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。
また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



警告

誤った取扱をした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱をした時に、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



禁止

取扱においてその行為を禁止します。



指示

指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。
注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

粉砕機に係る安全事項



警告



禁止

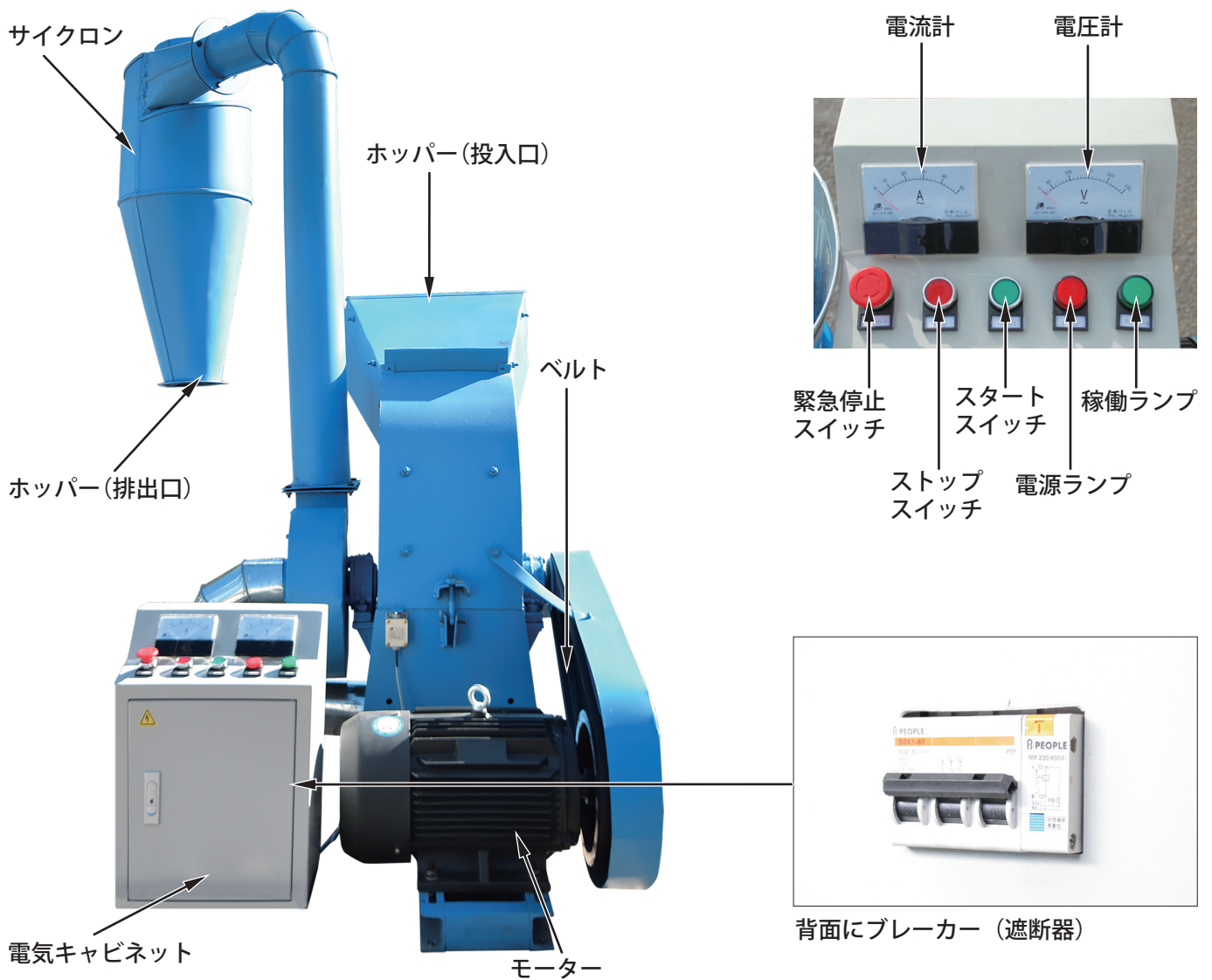
- ・使用中は、感電に注意してください。
- ・濡れている場所では使用しないでください。
- ・濡れた手で機械等に触らないようにしてください。
- ・アースされているものに身体を触れないでください。
- ・回転している部分の近くに手又は足を入れないでください。
- ・改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。
また、当社の保証サービスは一切受けられなくなります。
- ・指定された用途以外には使用しないでください。
- ・正しい操作を知らない人、子供の方には操作をさせないでください。
- ・操作の仕方がよく分からない方の独自使用はしないでください。



指示

- ・使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ご使用前にこの説明書をお読みになり取扱の注意事項をよくご理解の上で使用ください。
- ・始動前点検を実施してください。
- ・始動前点検で異常が見つかった場合は、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
- ・使用中に異常音、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
- ・回転部分に接触すると負傷または死亡する恐れがあります。
- ・可動部分の位置および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他動作に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になることがあります。
- ・部品交換は、純正部品を使用してください。
- ・定期点検整備を行ってください。
- ・子供の手の届かない安全な場所に保管してください。
- ・身体の調子が悪いとき、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
- ・操作中は、子供を近づけないでください。操作者以外、装置へ近づけないでください。けがの恐れがあります。

各部の名称



付属品



動作の原理

原料がホッパー（投入口）から粉碎室に入ると、高速で回転するハンマープレートによって碎かれます。遠心力により、連続的な圧搾、衝突、叩打、ハンマープレートによるスクラブにより割れた材料が急速に粉碎され、粉碎粒子はふるい穴を通して排出され、ふるい穴を通過しない粒子はふるいを通して排出されるまで上記の行程を繰り返します。

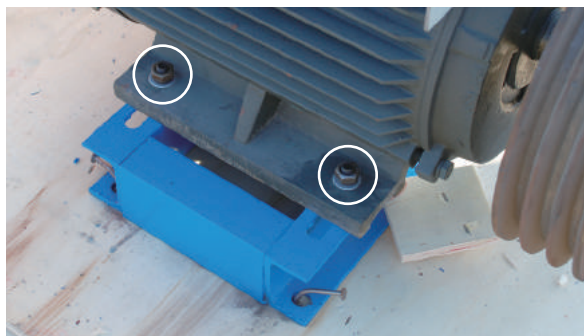
主要諸元

モデル名	TFS420
ロータ径	420mm
主軸回転数	3200r/min
粉碎室の幅	280mm
刃先とふるいメッシュ間のクリアランス	5~8mm
ブレード数	16
ブレード配置	スタガー配置
ふるいメッシュの幅	275mm
ふるい穴標準仕様	5mm
ふるい穴の仕様	1.2~20mm
ファン インペラ直径	300mm
サイクロン標準仕様	φ350 X960mm
原動力	電気モーター 3相200V
パワー	7.5kw
最大粉碎径	20mm
粉碎量	250-500kg/h
粉碎サイズ	3mm~6mm
重量	270kg
本体サイズ (H×W×D)	1870mm×700mm×1650mm

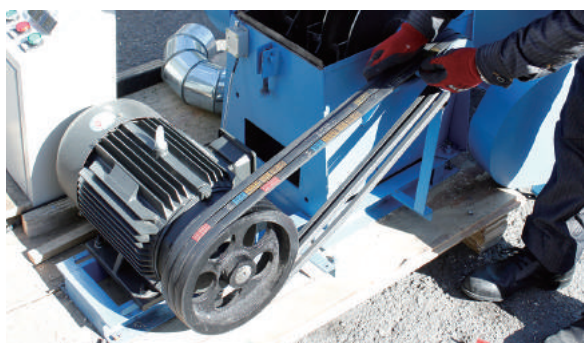
組立て

●ベルトの取付け

- 1 モーターを固定しているナット 4 カ所を緩めます。



- 2 ベルト 3 本をはめます。



- 3 ベルトの張りが適正になるようモーターの位置を調整し、固定しているナット 4 カ所を締付けます。



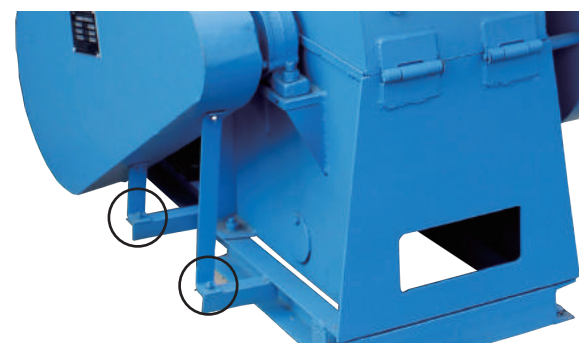
- 4 ベルトの張り具合は、上から押してみても隣のベルトと指 1 本分入るくらいが適正です。



- 5 ベルトカバーを取付けます。



- 6 カバーの支え 3 カ所をボルト・ナットで留めます。



組立て

●本体の取付け

1 ダクトをはめます。



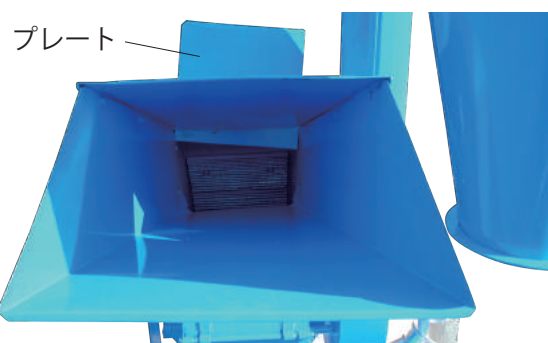
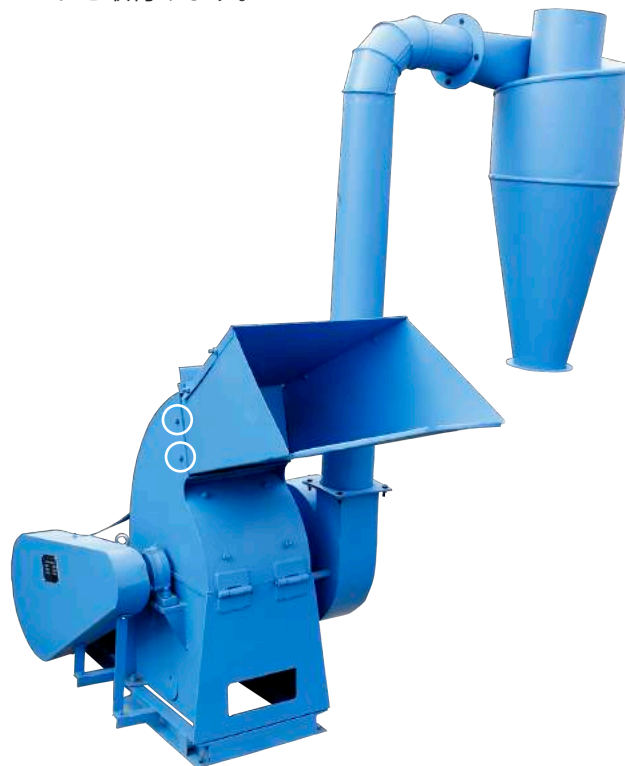
2 管の部品とサイクロンを、あらかじめ4本のボルトで取付けておきます。



3 管の部分を本体に取付けます。



4 ホッパー(投入口)を4本のボルトで留め、プレートを取付けます。



組立て

●配線の仕方

※配線は、必ず電気工事資格のある人に工事を依頼してください。

※電源コードは、ご用意ください。

■配線

3相200V用の電源コードを準備してください。

1 モーター側の配線をします。



2 モーター側の配線ボックスをプラスのドライバーで外します。

※配線の色ラベルは無視してください。

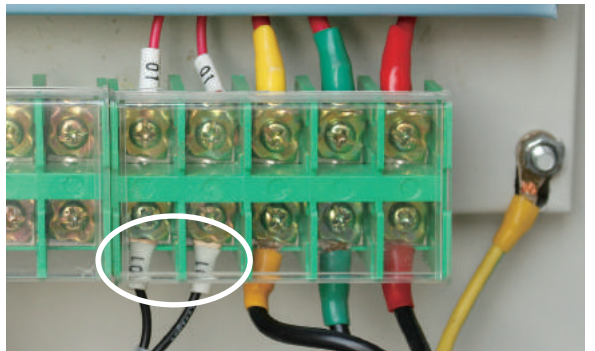
左から赤、緑、黄色となり、電気キャビネットのそれぞれの色と接続します。

最後にアース線を接続します。



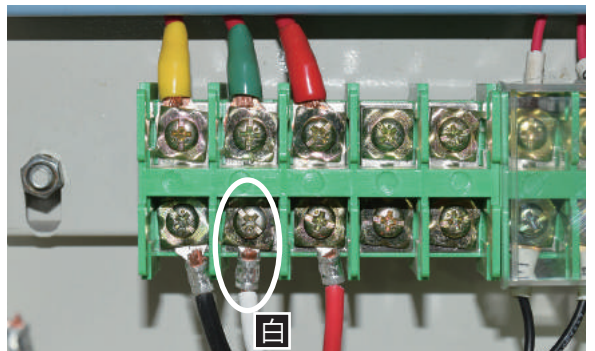
3 リミッターコードとアース線を写真のように接続します。

左右どちらに繋いでもかまいません。

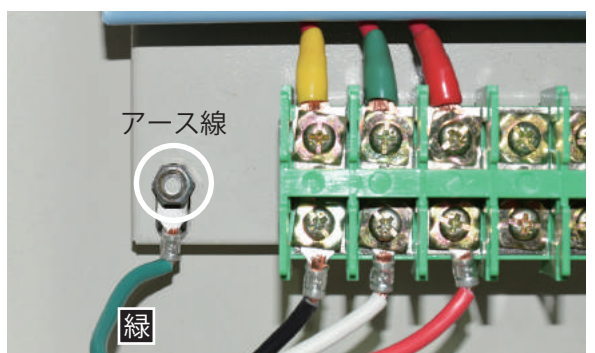


5 電源コードの配線をします。

白線を中性線とし、左側から、黒（赤）、白、赤（黒）を接続します。（P.10参照）



6 アース線を写真のように繋ぎます。



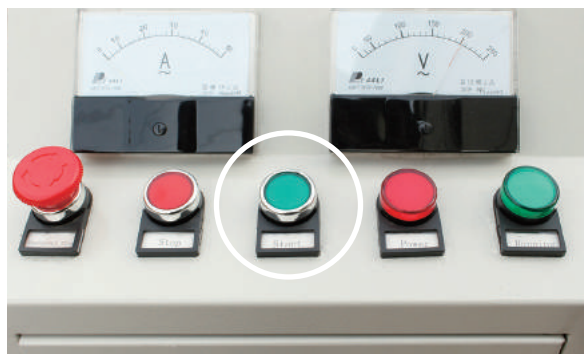
組立て

●回転の確認

- 1 電源の配線を再度確認します。
- 2 電気キャビネットの背面にあるブレーカーのスイッチが上に上がっていることを確認します。
※下がっている場合は、青いボタンを押しながらスイッチを上げます。(P.12 参照)



- 3 「start」ボタンを押し、ハンマープレートが回転するか確認してください。万一、回転しないもしくは逆回転の場合は、配線を見直してください。



- 4 回転は、矢印方向が正しい回転です。逆回転の場合は、左右の配線を入替えてください。
※配線は、必ず電気工事資格のある人に工事を依頼してください。



入替える

運転前の準備

●各部のネジの緩み

各ボルト類が、十分締まっていることを確認してください。その他、緩んだボルト類がないことを確認してください。

●安全保護装置の確認

感電防止のため、電気モーター、電気キャビネット、および配線をチェックしてください。
また、フロアが濡れていないか確認してください。

●グリス・潤滑油の補給

最初の操作の前に、すべてのシャフト・ベアリングやその他の可動部にグリス・潤滑油が必要です。

油種	リチウムグリス
間隔	8時間毎

はじめてご使用になる前に

●慣らし運転

機械をなじませるために、慣らし運転が必要です。慣らし運転は、30分程度の間合い、回転ムラや異音、異常な振動がないか確認します。

■慣らし運転方法

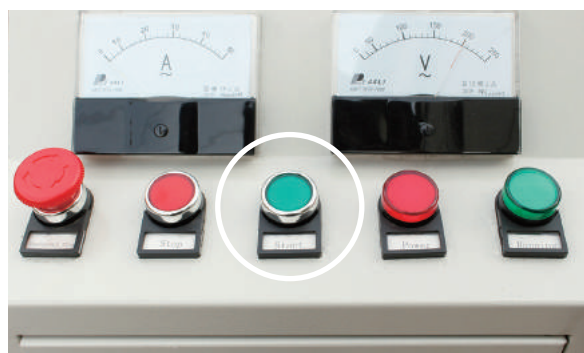
- 1 3相200V用の電源プラグを専用のコンセントに挿します。



警告

- ・濡れている場所では使用しないでください。
- ・濡れた手でコンセントに挿込まないでください。
感電の恐れがあります。

- 2 「start」ボタンを押します。



- 3 モーターの回転数が徐々に上がっていき、しばらくすると回転が安定しますので、そこから10分程度の間運転を行い、回転ムラや異音、異常な振動がないか確認します。
問題がないようであれば、粉碎作業を開始してください。

運転操作の仕方

⚠ 注意

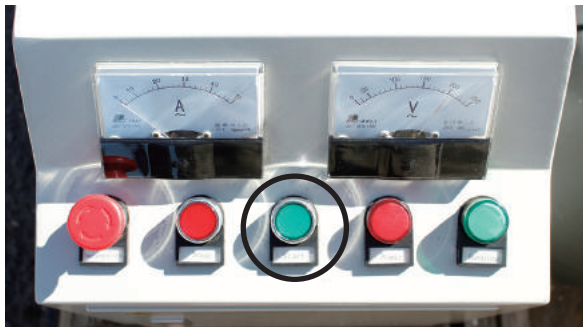
- ・運転を開始する前に、この取扱説明書をよくお読みになり、構造、性能、操作方法をご確認ください。
- ・本機械は、換気の良い広々とした作業場所、信頼性の高い消火設備が必要です。
- ・本機械は、粉末貯蔵プール、貯蔵バッグおよび貯蔵ビンの3の形態に分けることができる粉末受容装置を必要とします。
- ・作業開始前に、各部の調整・締付け部分がしっかりしているかどうかをチェックします。
- ・各部品が十分に潤滑されているか、機械と作業者が安全であることを確認し、機械を始動させてください。

●運転の仕方

- 1 安全で風雨の当たらない安定した場所に設置します。



- 2 「start」ボタンで始動をし、2～3分間、異常音がないことを確認します。



●停止の仕方

- 1 「stop」ボタンを押します。



●緊急停止

- 1 運転中に異常音が発生した場合は、機械を停止して点検してください。機械稼働中の点検は厳禁です。

●緊急停止の解除

緊急停止スイッチを押した場合の復帰は、スイッチを時計回りに回すことで解除されます。



緊急停止スイッチを押した状態



緊急停止スイッチを解除した状態

●ブレーカー（遮断器）

- 1 連続運転した高温になった場合、または機器が過負荷になった場合、機器を保護するために電源が切れます。過負荷が解除されると、スイッチが入るようになります。

その際、緊急停止スイッチを解除し、青いボタンを押しながらレバーを押し上げます。

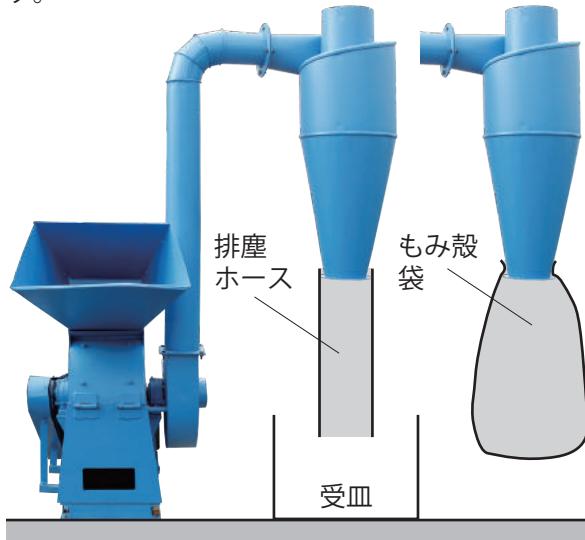


青いボタン

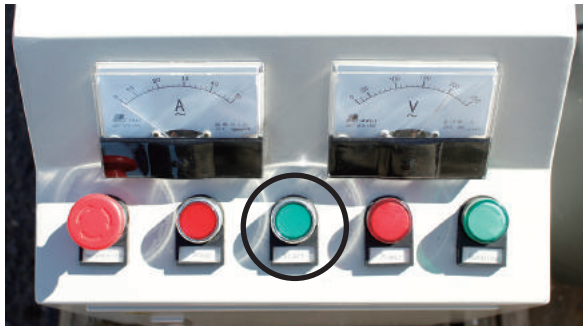
運転操作の仕方

●粉砕作業の開始

- 1 サイクロン排出口の下側に、排塵ホース（筒状のビニールや布）を被せ、下に粉砕されたチップを受け取る受皿を準備します。
または、もみ殻袋を直接排出口の下側に固定します。



- 2 「start」ボタンで始動をし、2～3分間、異常音がないことを確認します。



- 3 回転が安定してから、原料をホッパー（投入口）に供給します。

⚠ 警告

- 原料をホッパーに投入する際は、絶対にホッパー内を覗かないでください。原料が飛び出してくることがあり、大変危険です。

⚠ 注意

- 粉砕中、異常音や激しい振動が起きたら、直ちに緊急停止し、原因を確かめ、原因を取除いてから運転を再開してください。

- 4 原料をホッパー（投入口）に供給します。
写真の原料は、弊社製品ウッドチップパーで木材を粉砕したチップです。



⚠ 注意

- ホッパーに大量の原料を一度に投入すると、詰まり・故障・破損の原因になります。
投入する量は、ホッパー（投入口）のプレートの上げ下げで調整できます。

- 5 角材や枝の場合は、20mm 径以内なら投入可能です。



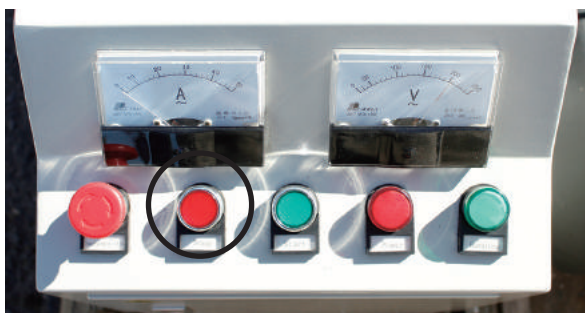
運転操作の仕方

6 写真のように細かく粉碎されます。



●粉碎作業の終了

1 「stop」ボタンを押します。



2 内部の清掃をし、詰まりがある場合は取除きます。(P.15 参照) また、左右のベアリングにグリスを注入します。(P.16 参照)



点検・整備の仕方

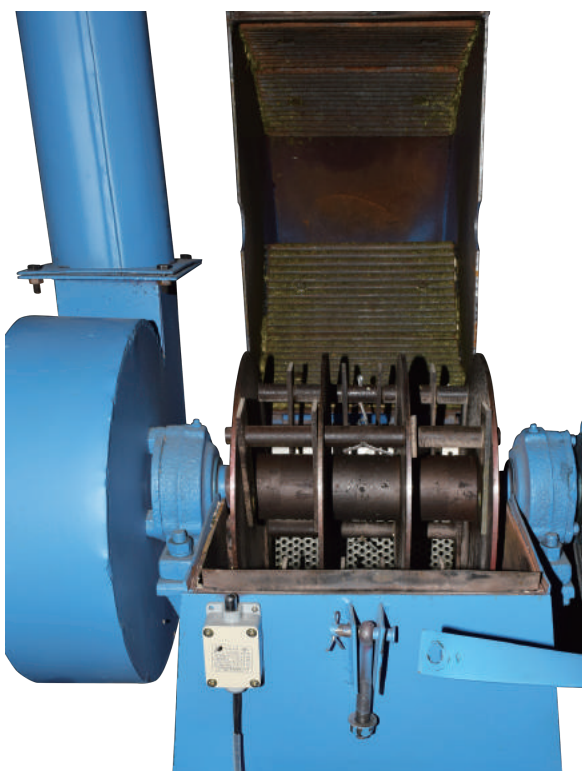
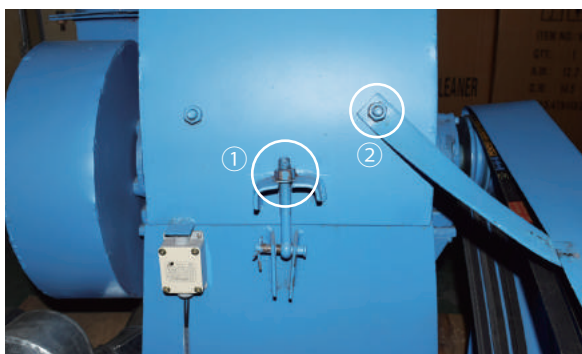
●ハンマーブレードの点検

ハンマーブレードは、消耗品です。

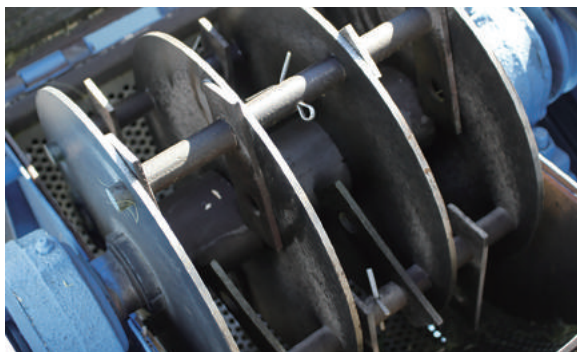
ハンマーブレードの磨耗度、傷などを頻繁に点検してください。

また、機械内で衝撃や引っかき傷がないことを確認してください。

- 1** ①のナット（19mm）を緩め、②のナット（17mm）、ワッシャを外し、本体カバーを開けます。



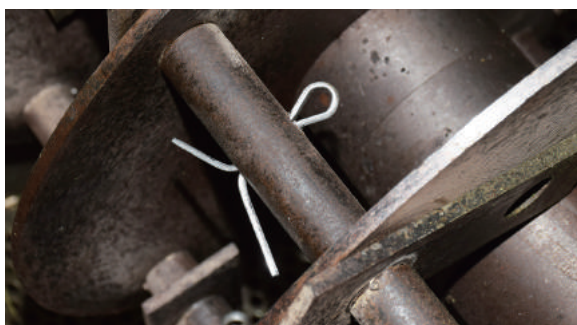
- 2** 目視で、ハンマーブレードの磨耗度、傷などを確認します。



●ハンマーブレードの取外し

ハンマーブレードは、ひっくり返して使用することができます。その際、機械の振動を避けるために、すべてのブレードを同時に裏返します。

- 1** ハンマーブレードの軸の割りピンを外します。



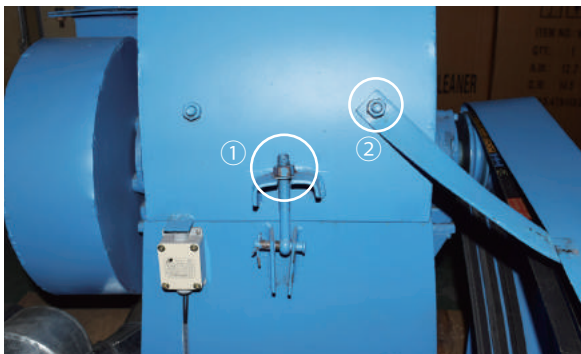
- 2** 軸を押す、または引くことでハンマーブレードを取外すことができます。



点検・整備の仕方

●ハンマーブレードの取付け

- 1 取付けの逆の手順で取付けます。
- 2 本体カバーを閉め、①のナットを締め、②のナット、ワッシャを取付ます。
その際、②のボルトが内部に落ちないようにご注意ください。



ポイント……ハンマーブレードの交換

ハンマーブレードを交換する際は、全て同時に交換してください。

●ベルトの交換

- 1 P.7のベルトの取付けをご覧ください。

●グリス・潤滑油の塗布

本機の使用後は回転部分・攪動部を清掃し、グリスを補給します。可動部分は、潤滑油を塗布します。
※グリスは市販のリチウムグリスをお使いください。

油種	リチウムグリス
間隔	8時間毎

- 1 グリス、グリスガンを準備します。
- 2 グリスニップル（頭径 6.5mm）からグリスを充填します。



- 3 可動部等に潤滑油やグリスを塗布します。

長期間使用しないとき

- ・機械の埃を拭き取り、点検します。
- ・機械の電源プラグから抜いた状態で、電源コードをチェックしてください。もし損傷がある場合には交換をしてください。
- ・擦り切れたり損傷したりしている箇所がないか確認します。接続部分、ボルト等の締め具合もチェックしてください。
- ・ホッパー、ベルトプーリーおよび主軸は、除去中の機械損傷または変形を避けるために、圧力がかかる置き方はしないでください。
- ・長時間使用しない場合は、換気の良い乾燥した場所に置いてください。
- ・腐食を避けるために、回転部品には防錆油を塗布してください。変形を避けるために機械に重いものを置かないでください。
- ・子供が近づかない、清潔で乾燥した場所で保管してください。

故障と思ったら

症状	原因	対処
始動しない	②低電圧	通常電圧で再始動
モーターが高温	①長時間の負荷運転	定格負荷作業または停止およびオーバーホール
異常な振動	①ハンマーブレードの誤った取付け	正しく取付ける
	②一部のハンマーブレードが固着	潤滑油と塗布する
	③ハンマーブレードのバランスがとれていない	各ブレードを調べ、バランスを調節
	④メインシャフトの曲がり	ベアリングを交換
破砕室内の金属打撃音	①機械内部に金属や石などの不純物の混入	機械を停止し、不純物を取除く
	②機械内部に壊れた部品の落下	機械を停止し、破損した部品を交換
	③ふるいメッシュが緩んでいる	ふるいメッシュを調整する
明らかな生産性の低下	①湿った材料	乾燥させて処理する
	②モーターが弱い	オーバーホール
	③ハンマーブレードの摩耗	ブレードを裏返し、または交換
過負荷	①破砕室の閉塞、過剰供給	供給制御または供給速度を落とす
詰まり	①湿った材料の多すぎによるふるい穴の詰まりおよび搬送パイプの詰まり	機械を停止して清掃 材料を乾燥させ、処理する
大きなチップが出る	①ふるいメッシュの破損	ふるいメッシュの修理または交換
	②ふるいメッシュとふるいフレーム間に隙間がある	ふるいをフレームにしっかりとフィットさせる
ベアリングオイル漏れ	①不良シール	シールを交換
	②グリスの品質不良	良好なグリスに交換
ベアリング過熱	①潤滑不良	頻繁に潤滑グリスを加える（8時間毎）
	②ローターのバランスがとれていない	ローターのバランスを調整
	③軸受内部のグリスが多すぎる	余分なグリスを除去する
	④ベルトの張りが強すぎる	ベルトを適切な締付け度に調整
	⑤軸受内部に不純物	軸受を清掃する
	⑥軸受が破損した	ベアリングを交換する
ベルトの過熱	①不適切なベルトの締付け	ベルトを適切な締付け度に調整
	②ベルトの摩耗または表面が粗すぎる	交換または表面研磨

本規約は、ハイガー産業株式会社(以下「弊社」とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日(ご来店引取の場合ご来店日)から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
 - (11) 機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
 - (12) 弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
 - (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーペン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
 - (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
 - (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡いただきたく存じます。
またはお近くの修理協力店へご連絡くださいませ。
症状・使用状況を伺い、お手順方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料や水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合がございます。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただく場合がございます。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する場合がございます。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しできない場合がございます。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
- ・無在庫転売者(送り先が毎回違う購入者)の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
 2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
 3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
 4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
 5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

お客様ご相談窓口

故障部品をお客様で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料は全てお客様のご負担となります。

お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。

④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

ハイガー産業または販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認

故障部品をメーカーで修理する場合

ネット購入や弊社で電話・FAXにてご購入の場合は、弊社にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担となります。

お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。

②送料お客様ご負担で故障装置を発送してください。

⑤お見積り提示。

⑥送料お客様ご負担で、故障装置を発送いたします。

ハイガー産業

- ③受付
- ④故障内容の確認
- ⑥お見積り了承
- ⑦故障装置の修理

故障部品を販売・修理店で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担となります。
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

お客様

①故障の状況をお電話でご連絡ください。その際、持ち込み修理*1か、引取り修理*2か、出張修理*3かを相談させていただきます。

⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。
※ご希望に応じて相談させていただきます。

販売・修理店

- ②受付
 - ③故障内容の確認
 - ④故障装置の修理
- *1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。
*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。
*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- ①ご注文番号
- ②商品名
- ③商品の型番
- ④故障の状況
- ⑤購入サイト、年月日
- ⑥お名前
- ⑦ご住所
- ⑧電話番号

修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

●お問い合わせ先：下記カスタマー・サポート・センター

販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

オフィシャルサイト ▶ <http://www.haige.jp/agency.html> ハイガー修理 検索

本店サイト ▶ <http://www.haigeshop.net/new/2015-07-02-113023.html>

楽天サイト ▶ <http://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/after.html>

ヤフーサイト ▶ <https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>

※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

「製品のお困り事」は、カスタマー・サポート・センターへ。

「製品が利用できない」、「故障かな?」、「修理をしたい」、「パーツを購入したい」など、下記カスタマー・サポート・センターへ、お問い合わせください。



24時間365日
無休受付



カスタマー・サポート・センターお問い合わせ窓口

<https://haige.jp/c/>



ハイガー産業株式会社

〒370-0503
群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3

ハイガー 検索

<http://www.haigeshop.net/>



緊急の方へ

電話窓口

ご協力をお願い

重要なお問い合わせ

0276-55-2275

お電話が殺到しており、繋がりにくい状態が続いております。ご迷惑をおかけしますが、緊急の場合を除き、インターネットからお問合せください。
お電話を頂く場合は、上記の URL のカスタマー・サポート・センターの「お問合せフォーム」を必ずご参考のうえ、お問い合わせください。ご対応に必要な事項が記載されています。

受付：月曜日～金曜日 10:00～17:00 第1・第3・第5土曜日 10:00～12:00
受付中止：平日 12:00～13:00 ©定休日：第2・第4土曜日、日曜日、祝祭日